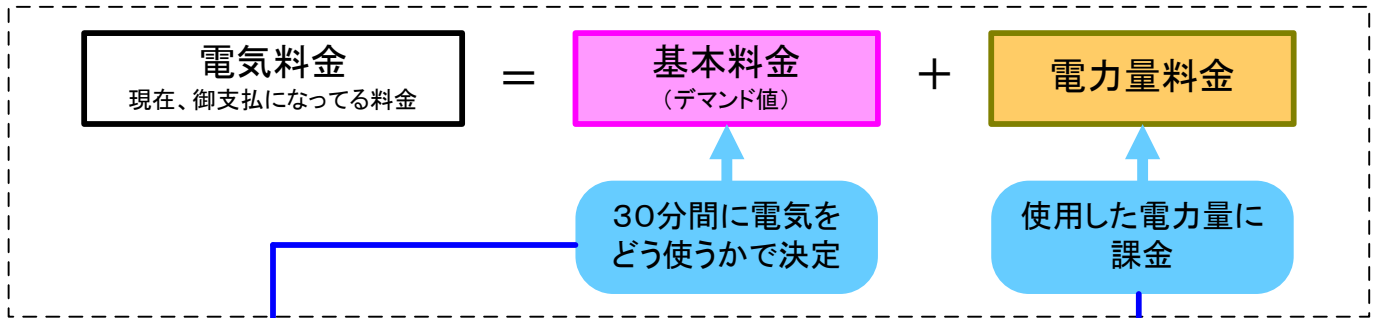


電気料金の仕組みがわかると、もっと上手に電気を節約できます。

電力会社に支払っている電気料金がどのようにして決まっているかをご存じでしょうか？

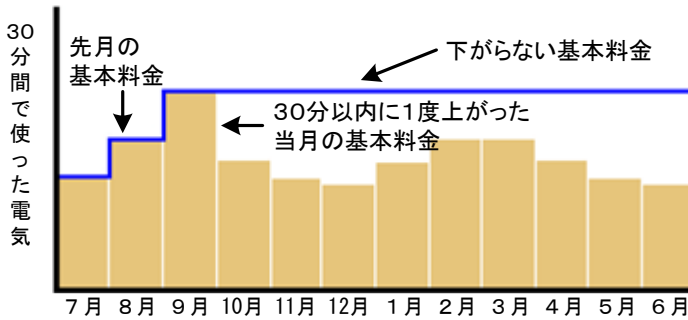


こまめにスイッチを切っても節約できません

こまめにスイッチを切ることで節約できます

なぜなら、電力会社の基本料金は30分毎に使用した電気の最大値で決定するからです
最大需要電力

もし30分間で契約以上の電気を使用すると、基本料金が当月から自動的に上がってしまいます
契約電力



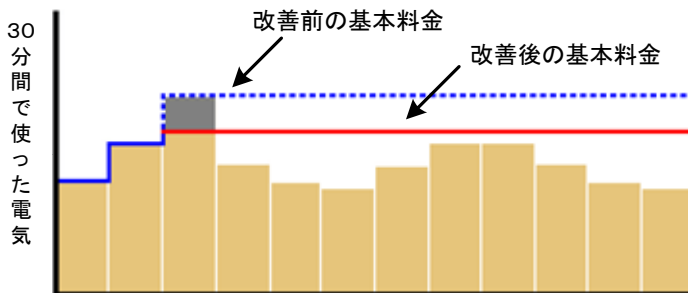
一度上がってしまった基本料金は最低1年間は下がりにません。

たとえ翌月から電気を全く使わなくても基本料金は下がらず、払い続けなければなりません。

上記の理由から、いかに基本料金を上げないようにするのが重要です

では、現在の基本料金を下げるためにはどのようにしたら良いのでしょうか？

監視装置を設置し、制御することで現在の基本料金を翌月から下げることができます



電力会社と同期させた監視装置を設置し、目標値を超えそうになったら、空調機等を一時的に停止させることによって、基本料金を下げることができます。

参考までに

家庭用では使いすぎるとブレーカーが落ちます(その為 契約電力は上がりません)

高压電力では使いすぎてもブレーカーが落ちません(その為 契約が自動的に上がります)

どこかで上限を決めないと電気を湧水のように使ってしまうです。